

# 自転車スペース 間口18・24タイプ

取付説明書

取説番号 D51-010-5

このたびは当社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
 正しく施工を行っていただくため、この取付説明書に従って組立てを行ってください。  
 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。  
 施工完了後、この取付説明書をお施主様にお渡しください。  
 本製品は簡易型車庫です。物置・遊び場又は住居の一部等への目的で、改造をしないでください。

## ■商品取り扱いについて（取り扱い上の注意）

- ・屋根の上に乗ったり、物を載せないでください。落下の危険があります。
- ・積雪が20cm(600N/m<sup>2</sup>)を超える前に雪おろしを行ってください。

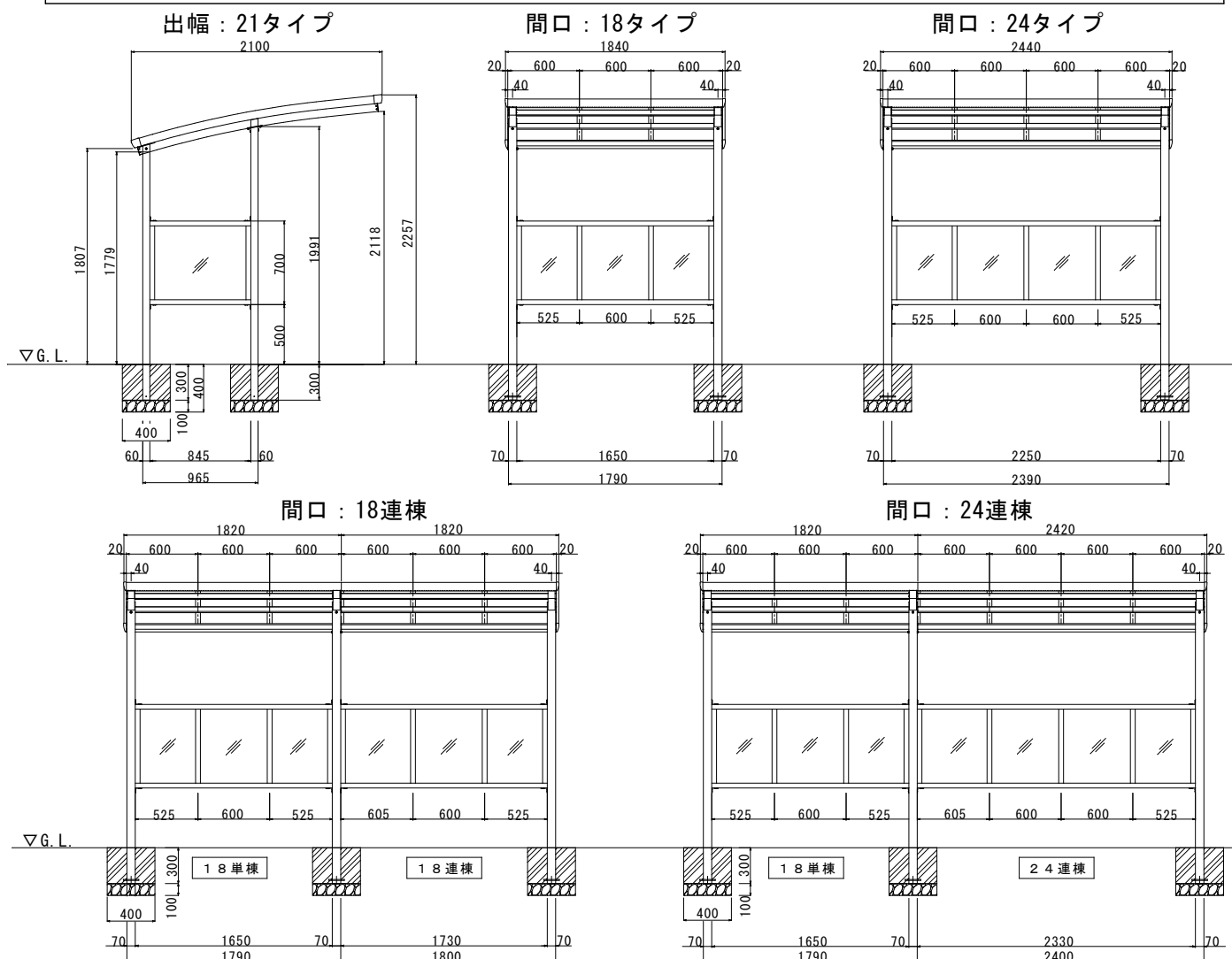
## ■施工前の注意

- ・この取付説明書は、自転車スペース本体の組立要領について説明しています。
- ・開梱時に内容を確認してください。また部材に破損がないか、確認してください。
- ・建物屋根から屋根雪が直接落ちる場合は、設置しないでください。

## ■施工上の注意

- ・施工にあたっては、十分な安全確保の上、正しく行ってください。
- ・ボルト、ビス類は確実に締め付け、工事完了後、ゆるみやガタつきがないか確認をしてください。
- ・工事完了後、製品にキズ、へこみがないか確認をしてください。
- ・漏水の可能性がありますので、指定の箇所に必ずシーリングを施してください。

### 製品基本図（基本単棟、奥行連棟） 側面1段タイプ



※奥行連棟タイプは右側・左側どちらにも連棟が可能です。

2100

126 ≒ (125.936)

30

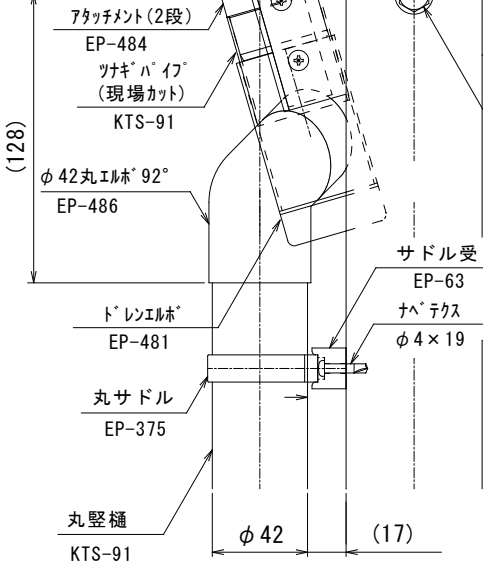
43.5

16°

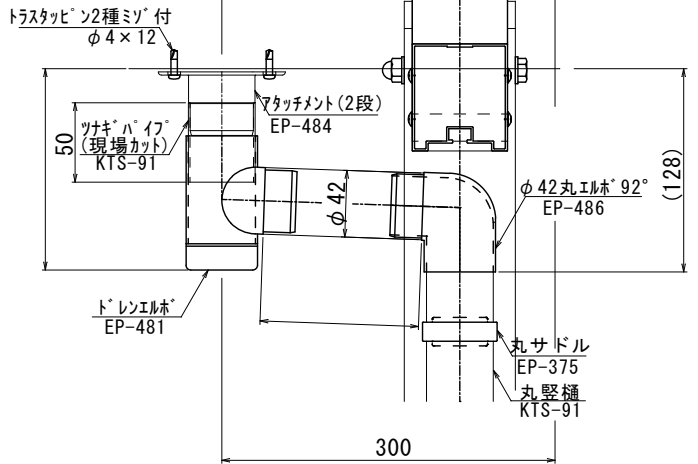
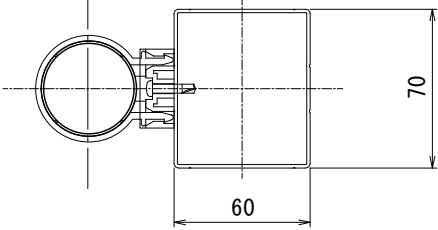
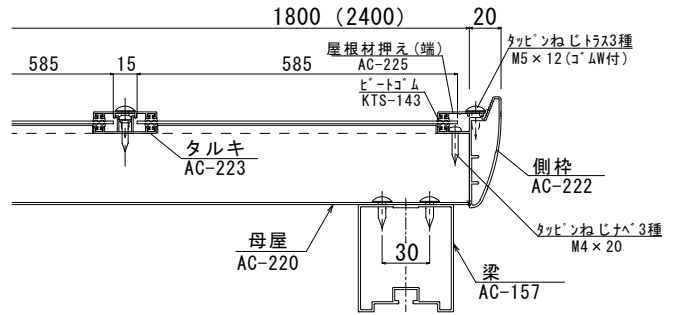
六角ボルト  
M8 × 80

### 屋根・樋詳細1

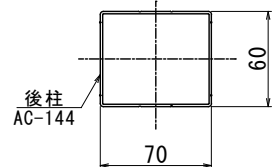
1807



1779

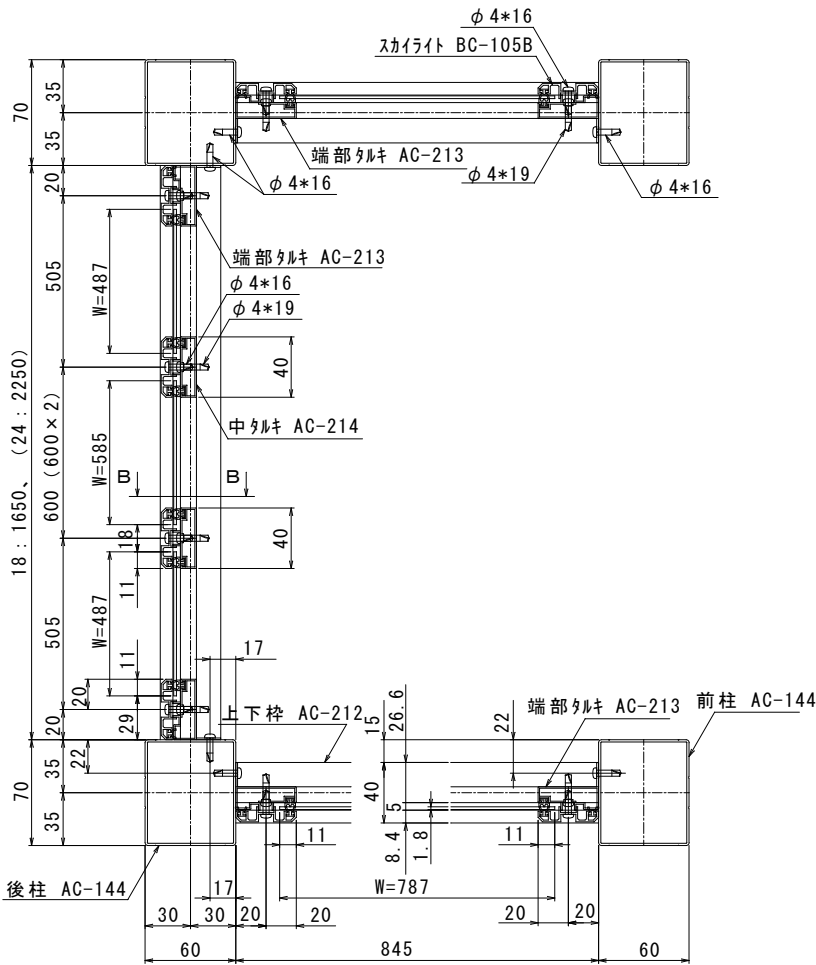
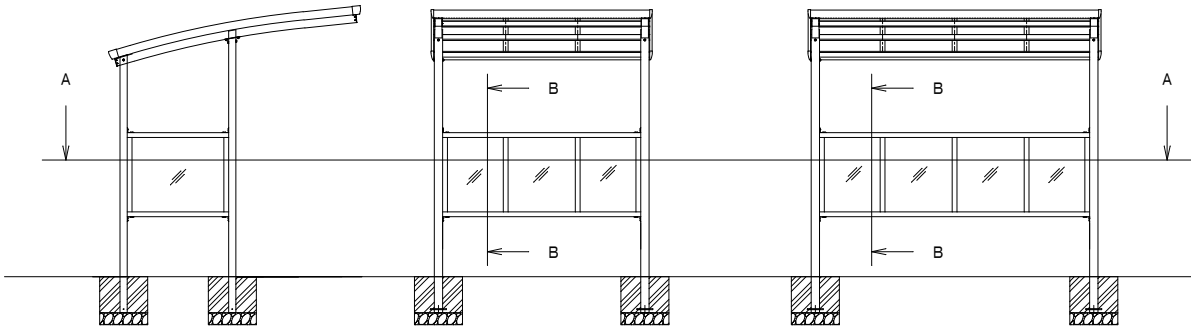


### 屋根・樋詳細2

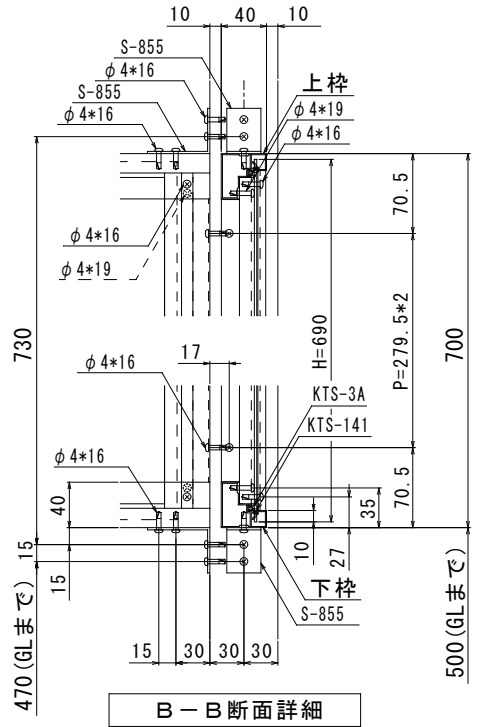


後柱  
AC-144

側面 1 段タイプ



A-A 断面詳細



B-B 断面詳細

## 施工前、施工上の注意

・別途手配品として次のものを用意してください。

シリコン(一般タイプ)…アルミ部分に限定

シリコン(ポリカーボネート対応タイプ)…脱アルコール系

柱基礎用資材(コンクリート、割栗石) ※現場に応じたもの

## 箱内容表



変更

箱名	内容	数量	寸法
JH-BYN1A*	前柱	2	L=2358
	後柱	2	L=2149
	丸立樋 (KTS-91)	1	L=2400
JH-BYN1B*	前柱	1	L=2358
	後柱	1	L=2149
	丸立樋 (KTS-91)	1	L=2400
JH-BYN2A*	梁	2	L=2036
JH-BYN2B*	梁	1	L=2036
JH-BYN3A*	側枠 (左右あり)	2	L=2044
	屋根材押え端	1	L=2078
JH-BYN4A*	タルキ	2	L=2040
	屋根材押え中	2	L=2078
JH-BYN4B*	タルキ	3	L=2040
	屋根材押え中	3	L=2078
JH-BYN4C*	連棟タルキ	1	L=2040
	屋根材押え中	1	L=2078
JH-BYN5A*	前枠 1 8	1	L=1800
	雨樋 1 8	1	L=1800
	モヤ 1 8	2	L=1800
JH-BYN5B*	前枠 2 4	1	L=2400
	雨樋 2 4	1	L=2400
	モヤ 2 4	2	L=2400
JH-BYN6A*	本体組立部品(基本)	1	
JH-BYN6B*	本体組立部品(連棟)	1	
JH-BYN6C*	側面ハコ組立部品 1 段用(基本)	1	
JH-BYN6D*	側面ハコ組立部品 1 段用(連棟)	1	
JH-BYN6E*	側面ハコ組立部品 1 段用(基本)	1	追加用
JH-BYN6F*	側面ハコ組立部品 1 段用(連棟)	1	追加用
JH-BYN7AMP	屋根ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	3	W585*L2090
JH-BYN7BMP	屋根ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	4	W585*L2090
JH-BYN7CMP	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	2	H690*W787
JH-BYN7DMP	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	2	H690*W487
	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	1	H690*W585

箱名	内容	数量	寸法
JH-BYN7EMP	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	2	H690*W487
	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	2	H690*W585
JH-BYN7FMP	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	1	H690*W487
	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	1	H690*W585
	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	1	H690*W567
JH-BYN7GMP	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	1	H690*W487
	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	2	H690*W585
	側面ポリカ(ｸﾞﾚｰﾏｯﾄ)	1	H690*W567
JH-BYN8A*	側面・上枠 0 9	1	L=845
	側面・下枠 0 9	1	L=845
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・スカイライト	2	L=670
JH-BYN8B*	側面・上枠 1 8	1	L=1650
	側面・下枠 1 8	1	L=1650
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	2	L=658
JH-BYN8C*	側面・スカイライト	4	L=670
	側面・上枠 2 4	1	L=2250
	側面・下枠 2 4	1	L=2250
	側面・端部タルキ	2	L=658
JH-BYN8D*	側面・中タルキ	3	L=658
	側面・スカイライト	5	L=670
	側面・上枠 1 8	1	L=1730
	側面・下枠 1 8	1	L=1730
JH-BYN8E*	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	2	L=658
	側面・スカイライト	4	L=670
	側面・上枠 2 4	1	L=2330
JH-BYN8E*	側面・下枠 2 4	1	L=2330
	側面・端部タルキ	2	L=658
	側面・中タルキ	3	L=658
	側面・スカイライト	5	L=670

# 部品内容表



品名	品番	寸法	色	数量		使用用途
				JH-BYN6A D/G	JH-BYN6B D/G	
コーナーキャップ	EP-517(R/L)		K・G	各2	—	前後枠と側枠のコーナー化粧
止水パッキン	EP-510		グレー	2	—	後枠端部の止水
アンカー	S-12B	L=200	メッキ	4	2	柱の根がらみ
タッピンねじトラス3種		M5×16	生地	16	8	奥行部材と梁の取付け
梁キャップ	S-853		K・G	4	2	梁小口の取付け
トラス小ねじ		M4×10	K・生地	16	8	
タッピンねじナベ3種		M4×20	生地	20	12	タルキと奥行部材の取付け
タッピンねじトラス3種(ゴムW付)		M5×12	K・生地	50	40	タルキとスカイライトの取付け
六角ボルト		M8×80	K・生地	2	1	後柱と梁の取付け
平座金		M8	K・生地	4	2	
袋ナット		M8	K・生地	2	1	前柱と梁の取付け
前柱・梁取付ピース	S-854		K・G	2	1	
六角ボルト		M8×16	K・生地	4	2	
袋ナット		M8	K・生地	4	2	
六角ボルト		M8×20	K・生地	4	2	
平座金		M8	K・生地	8	4	
前枠連結キャップ	EP-526		K・G	—	1	前枠の連結部化粧
モヤ連結キャップ	EP-527		K・G	—	2	モヤの連結部化粧
後枠連結キャップ	EP-528		K・G	—	1	後枠の連結部化粧
連結ピース	S-684		シルバー	—	4	奥行材連結部の補強
ナベテクス		φ4×16	K・生地	—	26	連続部タルキと奥行材の固定、連続ピースの固定
穴埋め用カバー	EP-426	φ8	K・G	—	6	側面パネルの水抜き穴塞ぎ
雨樋部品セット	14D5P100*		K・G	1	1	丸立樋(φ42)取付け
取付説明書	D51-010			1	1	組立手順の説明

色記号/D: ダークブラウン、G: ステンダレーを表します。

品名	品番	寸法	色	数量		使用用途
				JH-BYN6C D/G	JH-BYN6D D/G	
柱・横棧取付ピース	S-855		K・G	12	4	柱と側面パネル上下枠の取付け
ナベテクス		φ4×16	K・生地	48	16	
柱・中棧取付ピース	S-856		K・G	—	—	柱と側面パネル中枠の取付け
ナベテクス		φ4×16	K・生地	—	—	側面パネル上下枠とタルキの取付け 柱と端部タルキの取付け 側面タルキとスカイライトの取付け
ナベテクス		φ4×19	K・生地	18	10	
ナベテクス		φ4×16	K・生地	18	6	
ナベテクス		φ4×16	K・生地	36	20	
穴埋め用カバー	EP-426	φ8	K・G	6	2	
取付説明書	D51-020			—	1	

色記号/D: ダークブラウン、G: ステンダレーを表します。

## ■雨樋部品 (14D5P100 K/G)

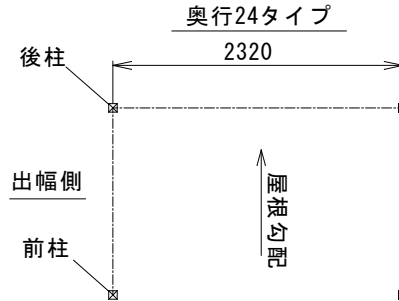
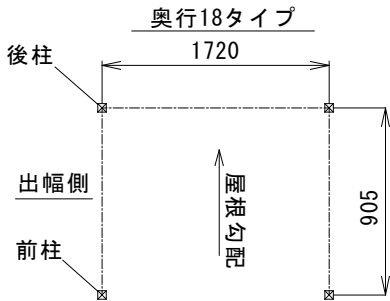
品名	品番	寸法	色	数量	使用用途
サドル受け(サドルB)	EP-63		黒	2	
42丸サドル	EP-375		K・G	2	
42型ドレンエルボ	EP-481		K・G	1	
7タッチメント42用(2段)	EP-484		K・G	1	
φ42丸エルボ(92°)	EP-486		K・G	2	
アタッチ42型 穴塞ぎ板	EP-487		K・G	1	
スリーブアタッチパッキン	EP-493		黒	1	
スリーブパッキン	EP-493B		黒	1	
タッピンねじトラス2種溝付		φ4×12	生地	4	
ナベテクス		φ4×19	生地	2	
接着剤				1	

色記号/K: ブラック、G: ステンダレーを表します。

# 取付手順

## 1 柱基礎

1. 下図を参照にして柱の埋め込み位置を決めてください。

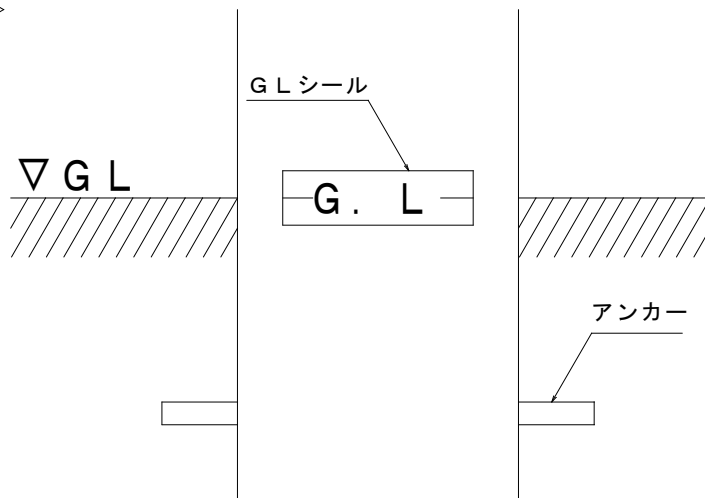
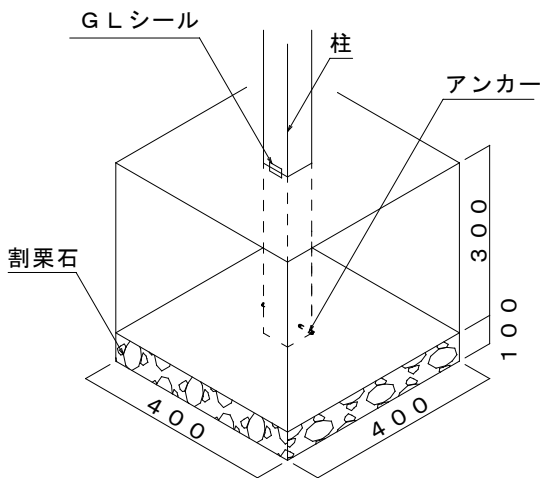


2. 右図を参照にして埋め込み深さ+100mm程度、  
□400mm以上の穴を掘ってください。  
地盤のゆるいところでは、下図よりもさらに大きくしてください。
3. 掘った穴に割栗石を入れてください。
4. 柱をG.L. シールの貼ってある位置まで埋め込んでください。

※コンクリート施工は、骨組み完了後に行い  
硬化後に屋根材を組み込んでください。

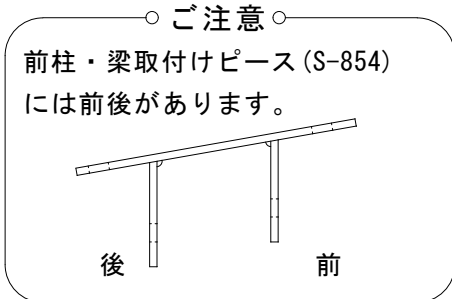
○ ご注意 ○

- ※急結剤は絶対に使用しないでください。
- ※海砂は使用しないでください。
- ※養生期間は十分（4日～7日）とり、  
取り扱いには注意してください。

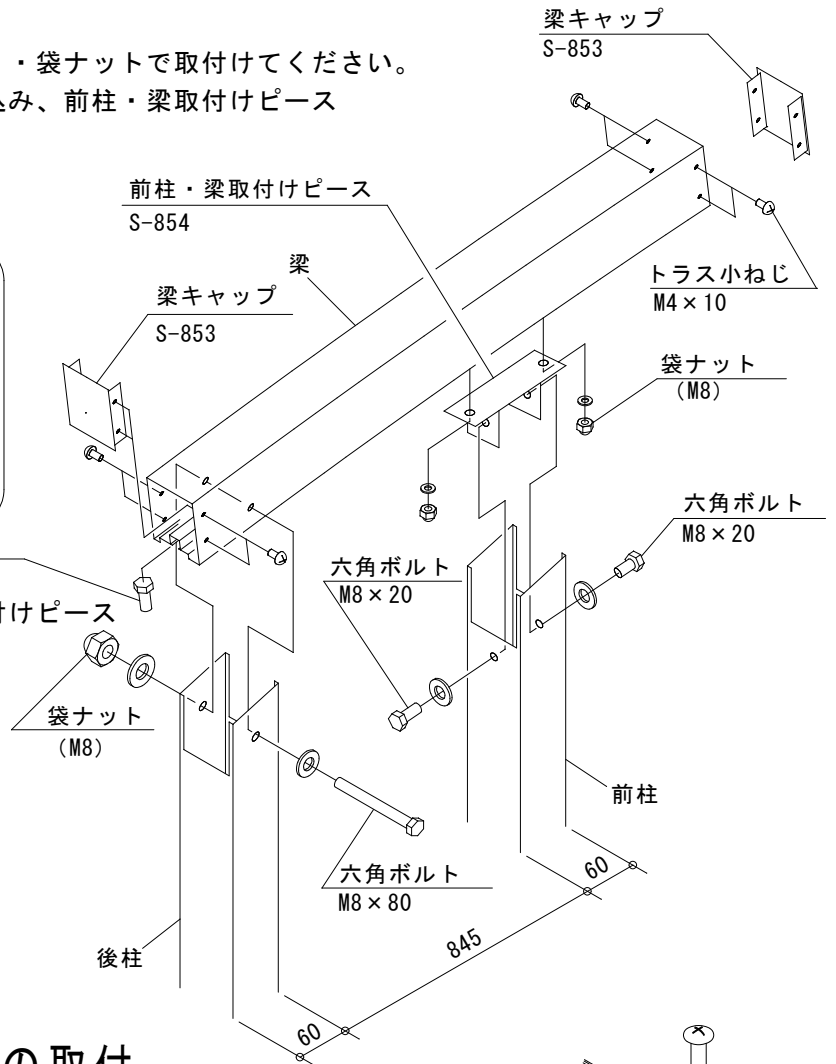


## 2 柱・梁の取付

1. 後柱と梁を六角ボルト (M8×80) ・袋ナットで取付けてください。
2. 梁に六角ボルト (M8×16) を差込み、前柱・梁取付けピース (S-854) を取付けてください。

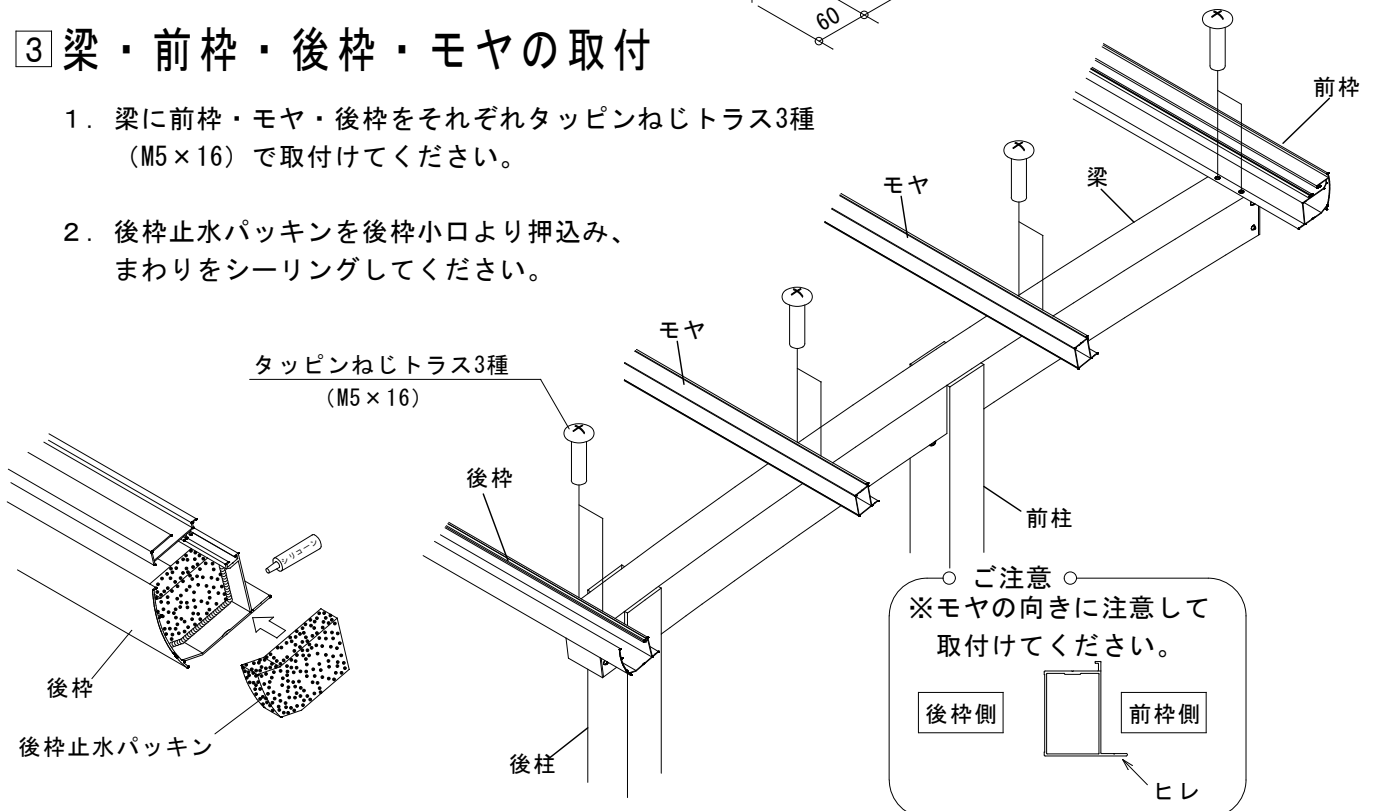


3. 梁に前柱を差込み、前柱・梁取付けピース (S-854) と前柱を六角ボルト (M8×20) で取付けてください。
4. 梁小口に梁キャップ (S-853) をトラス小ねじ (M4×10) で取付けてください。



## 3 梁・前枠・後枠・モヤの取付

1. 梁に前枠・モヤ・後枠をそれぞれタッピンねじトラス3種 (M5×16) で取付けてください。
2. 後枠止水パッキンを後枠小口より押込み、まわりをシーリングしてください。

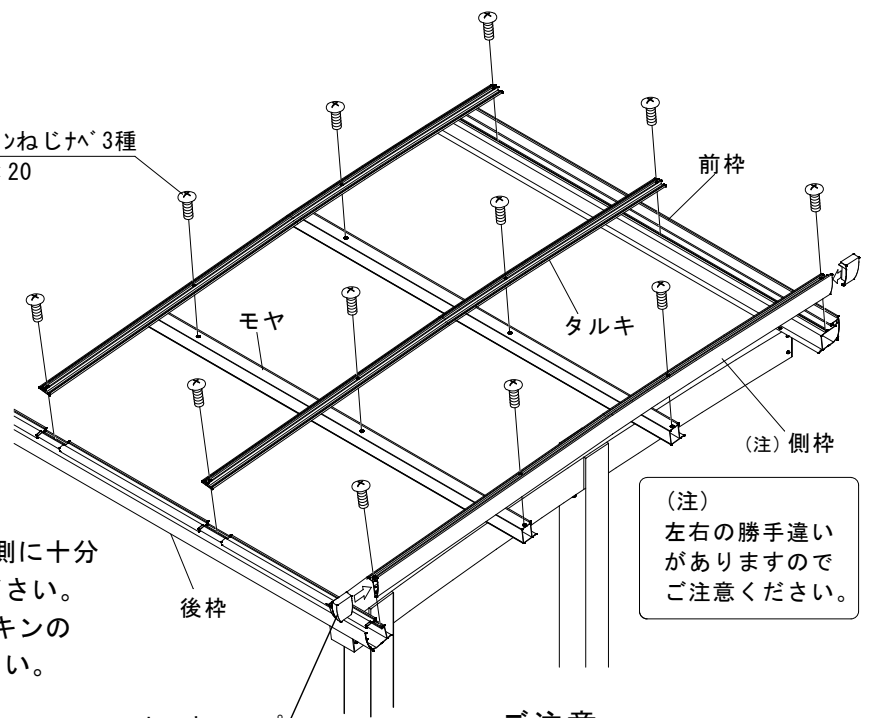


## 4 側枠・タルキの取付

1. 側枠の両端にコーナーキャップ (EP-517) を差込んでください。
2. 側枠、屋根コーナーキャップを前枠、母屋、後枠にタッピンねじハ<sup>3</sup>種 (M4×20) で取付けてください。
3. タルキを前枠、母屋、後枠にタッピンねじハ<sup>3</sup>種 (M4×20) で取付けてください。

- ※ 後枠にコーナーキャップを取り付ける際は、内側に十分シーリングを充填してから取付けてください。
- ※ 後枠のコーナーキャップを取付け後、止水パッキンの内側にもシーリング材を充填してください。

タッピンねじハ<sup>3</sup>種  
M4×20

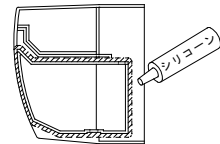


(注)  
左右の勝手違い  
がありますので  
ご注意ください。

コーナーキャップ  
EP-517

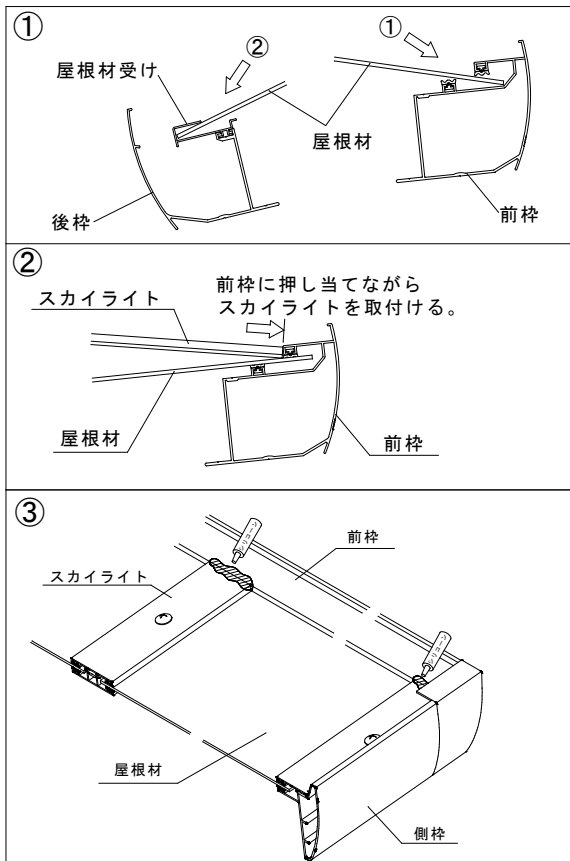
### ご注意

コーナーキャップと雨樋 (前枠) の接触面 (斜線部) には必ずシール処理を施してください。

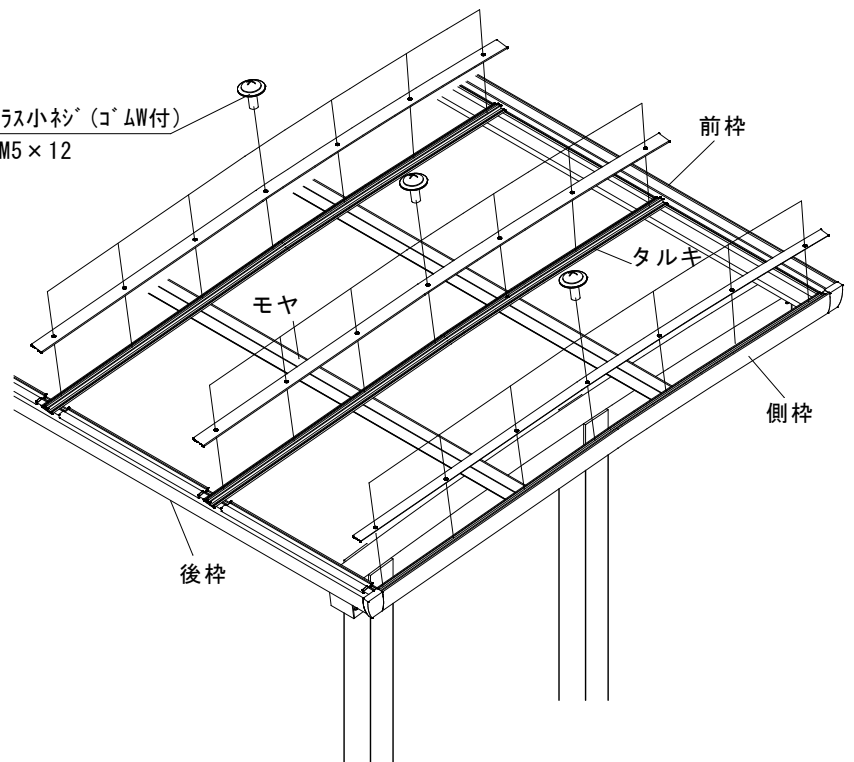


## 5 屋根材・スカイライトの取付

1. 屋根材は先に前枠側に差込んでから後枠に差込んでください。
2. スカイライトの取付けは、小口を前枠に押し当てながら、前枠から後枠側に向かってトラス小ネジ (ゴムワッシャー付) で取付けてください。
3. 前枠とスカイライトの間にシーリングをしてください。シーリングが不十分ですと、漏水の原因となりますのでシーリングは確実に施してください。



トラス小ネジ (ゴムワッシャー付)  
M5×12



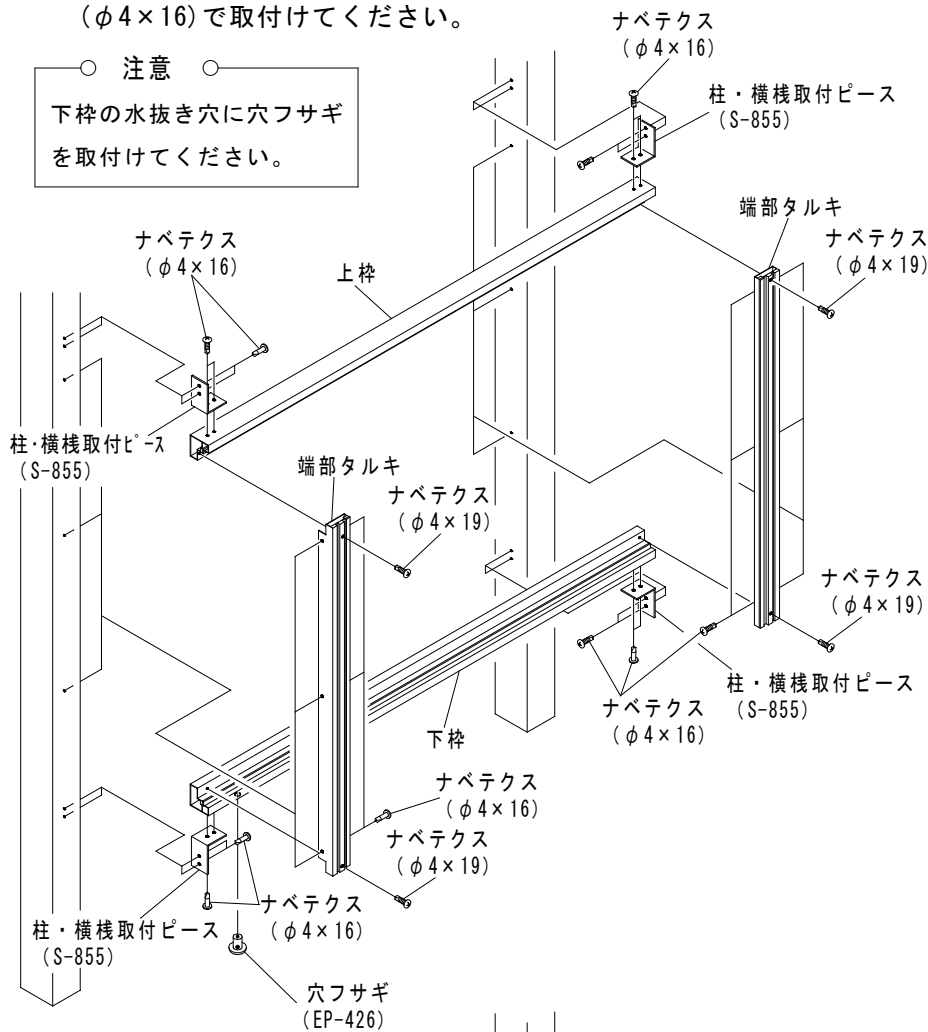


## 5 側面パネル 1 段（上下枠・タルキ・側面ポリカ）の取付

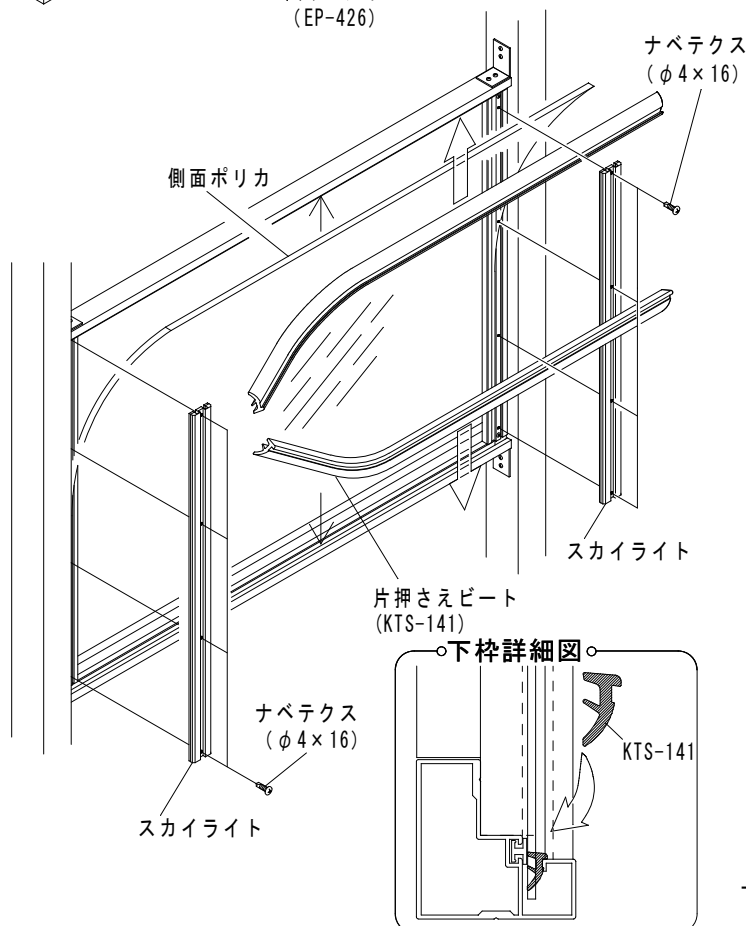
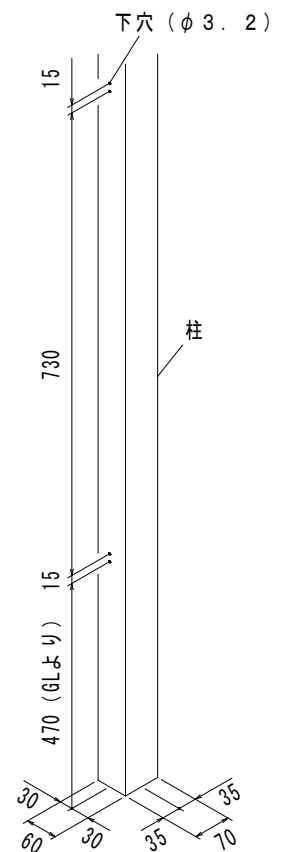
1. 上枠と下枠に柱・横棧取付けピース (S-855) をナビテクス (φ4×16) で取付けてください。

○ 注意 ○

下枠の水抜き穴に穴フサギを取付けてください。



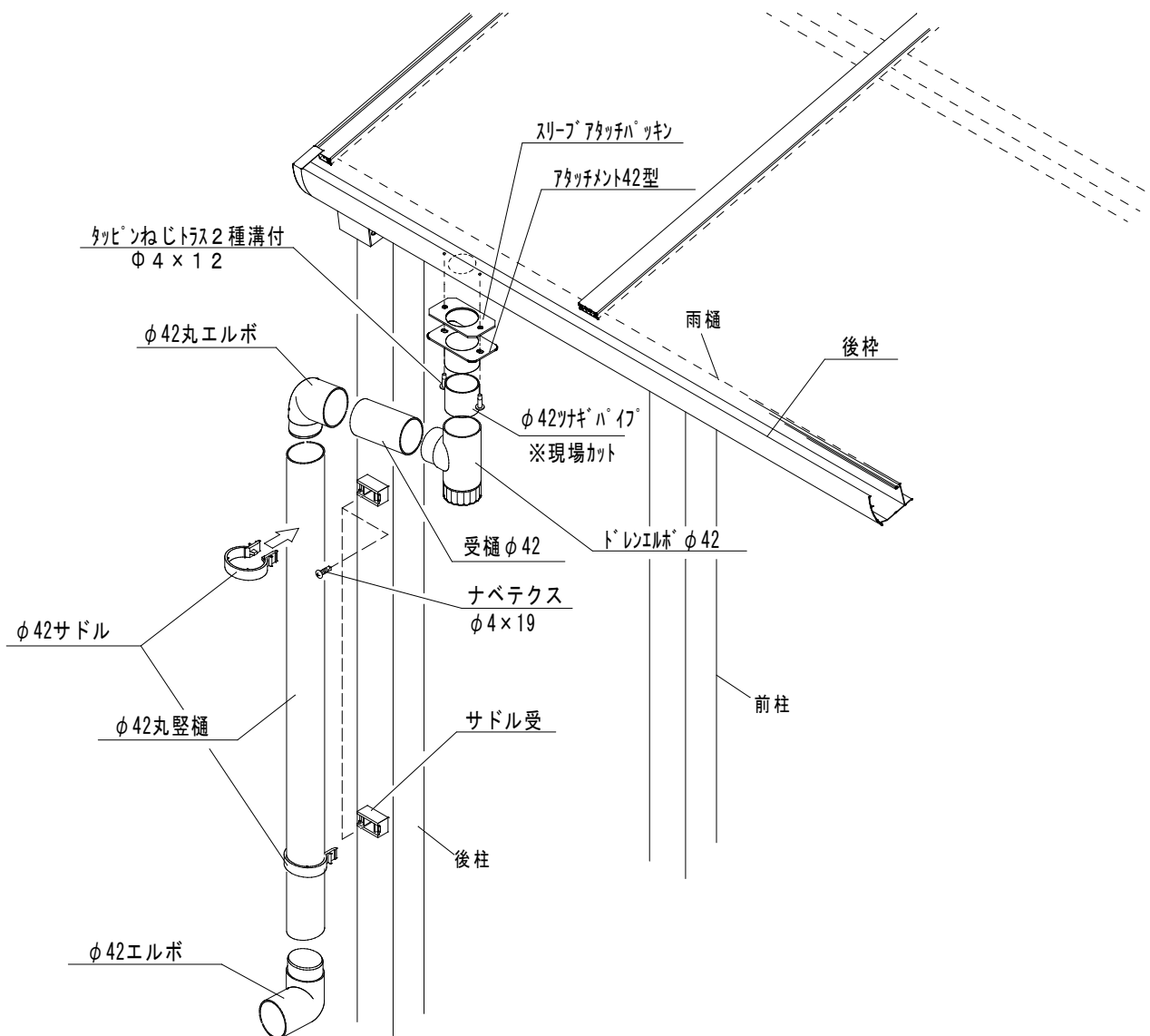
2. 柱に上枠と下枠をナビテクス (φ4×16) で取付けてください。  
※位置決めのため、下図を参考に  
にして柱に下穴 (φ3.2) 加工  
を施してください。



3. 端部タルキを上枠と下枠にナビテクス (φ4×19) で取付けてください。  
※中タルキも同様に、上枠と下枠にナビテクス (φ4×19) で取付けてください。
4. 端部タルキを前柱と後柱にそれぞれナビテクス (φ4×16) で取付けてください。
5. 側面ポリカを上下枠に差込んでください。
6. タルキとスカイライトをナビテクス (φ4×16) で取付けてください。
7. 片押さえビート (KTS-141) を上・下枠の外側より取付けてください。

## 7 雨樋部品の取付

1. 丸立樋を立樋と受樋及びツナギパイプに現場にて切断してください。
2. 雨樋にパッキンとアタッチメントを取付けてください。  
※立樋取付け側でない水抜き穴には、パッキンと穴塞ぎ板を取付けてください。
3. サドル受を柱に取付けてください。
4. 丸サドルを差込んだ立樋をサドル受にはめ込んでください。
5. ドレン付エルボ・受樋・丸エルボを接着剤にて取付けてください。



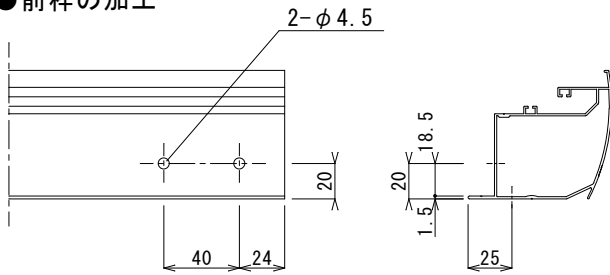
## ■ 連棟部材取付手順

基本タイプと同じ組立作業は前のページをご覧ください。

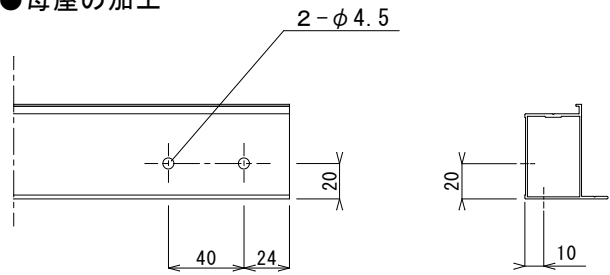
### 1 部材の加工

1. ジョイントする側の前枠、母屋、後枠に下図の通りに穴加工をしてください。

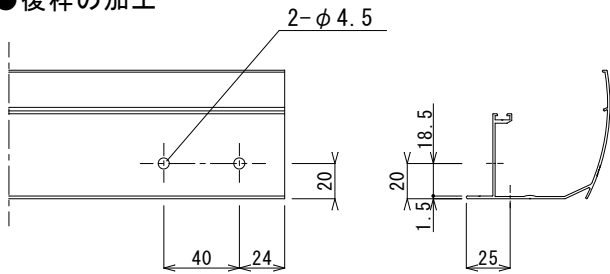
#### ● 前枠の加工



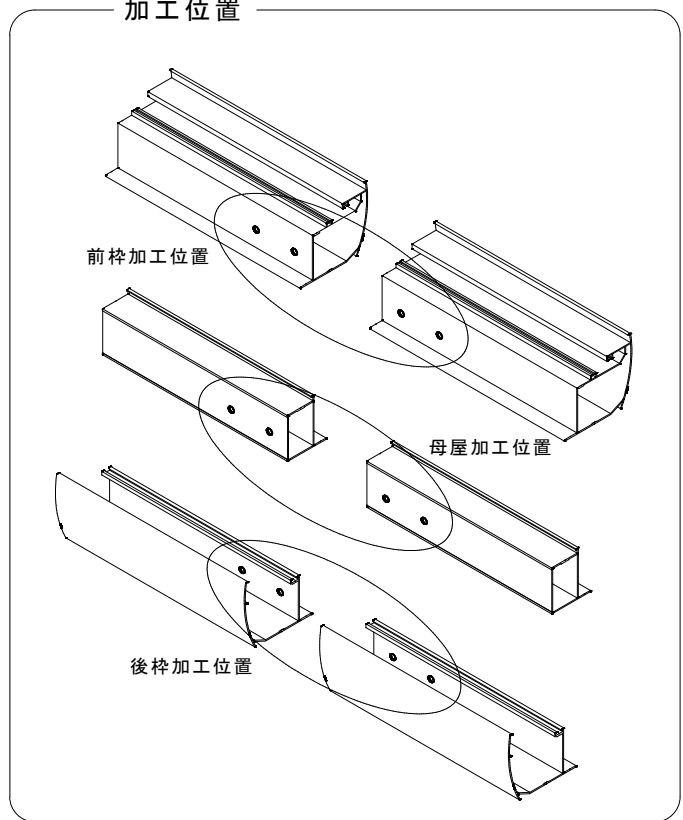
#### ● 母屋の加工



#### ● 後枠の加工



#### 加工位置

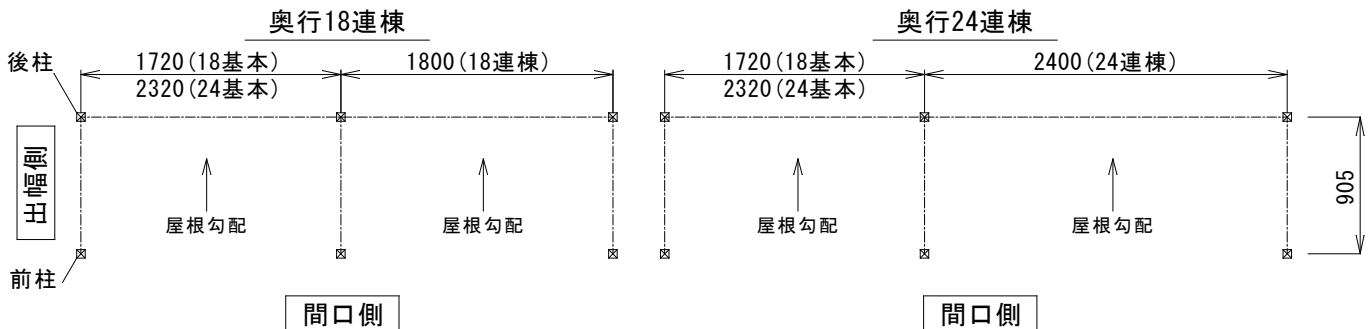


### 2 柱基礎

1. P. 6の説明を参照して、柱の埋め込み施工を行ってください。

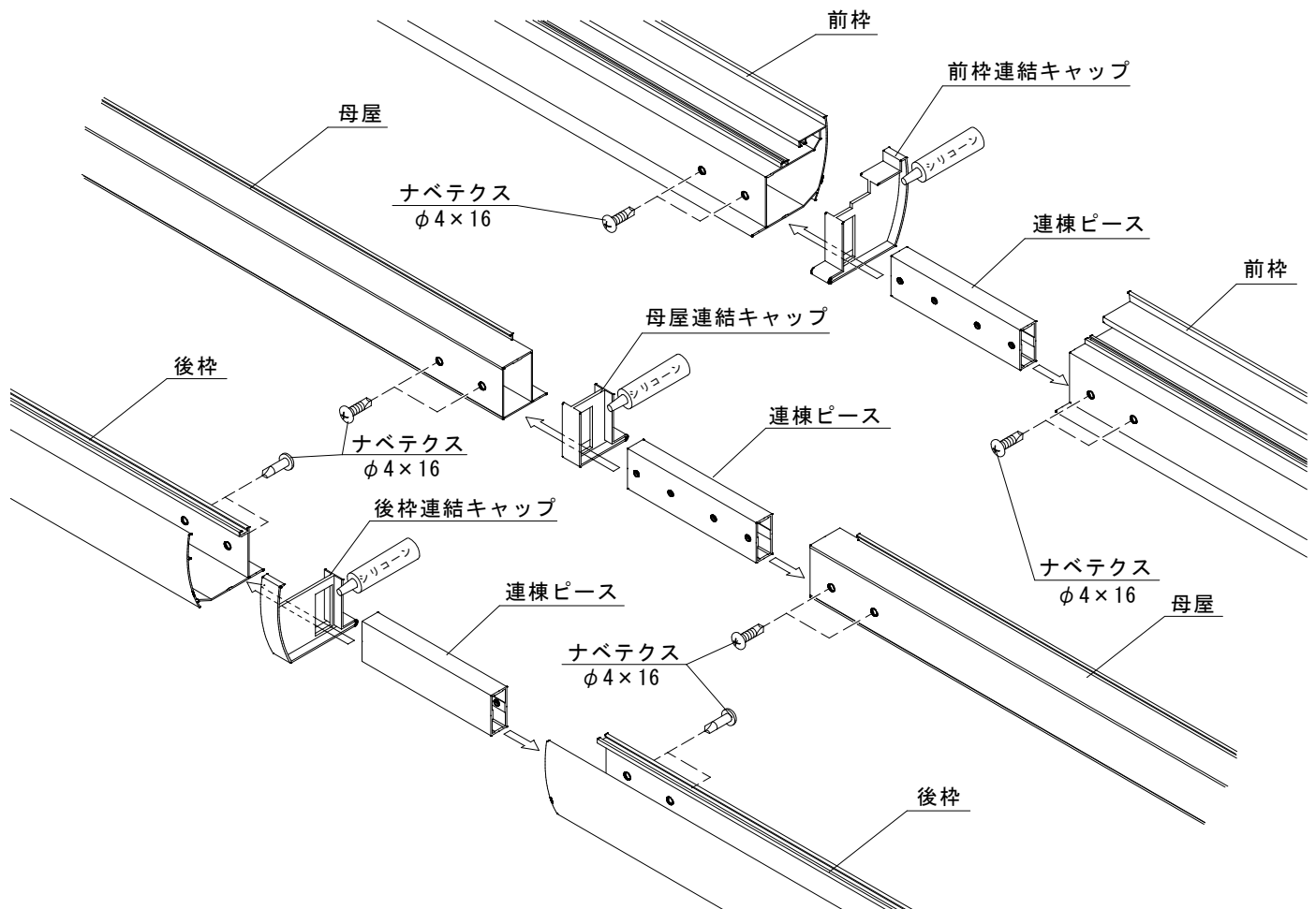
2. 柱の埋め込みは、下図の位置となります。

※奥行連棟タイプは右側・左側どちらにも連棟が可能です。



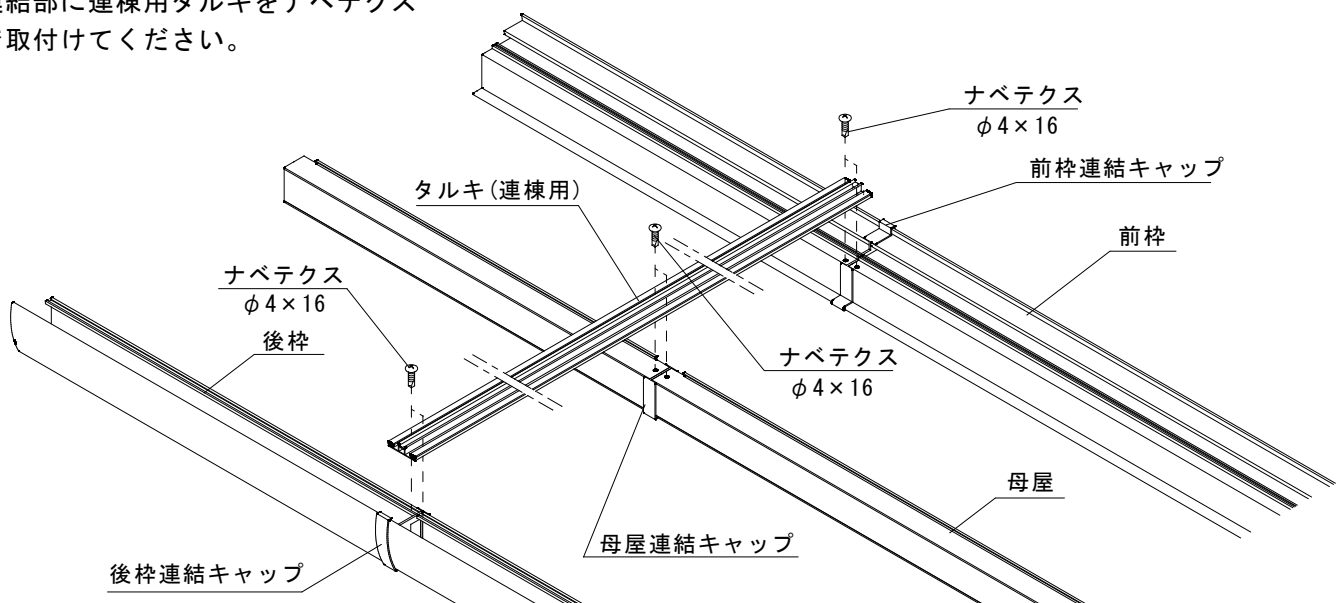
### 3 前枠・母屋・後枠の連結

1. 本体側の前枠・母屋・後枠に、連棟ピースをナビテクスで取付けてください。
2. 各連結キャップにシリコンを塗布し、前枠・母屋・後枠にそれぞれはめ込んでください。  
注) 連結キャップを押えながらはめ込み、はみ出したシリコンは拭き取ってください。
3. 本体側にはめ込んだ連結キャップにシリコンを塗布し、連棟側の前枠・母屋・後枠をそれぞれはめ込み、1で取付けた連棟ピースで取付けてください。



### 4 連結部のタルキ取付

連結部に連棟用タルキをナビテクスで取付けてください。



■製品の改良・改善のため、仕様は予告なく変更する事があります。

初版 D51-010-4 2014.6  
改訂版 D51-010-5 2018.8